

平成26年3月期
第2四半期(中間期)
決算説明資料

株式会社 北越銀行

【 目 次 】

I 平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算の概況

1. 損益状況	単		1
	連		2
2. 業務純益	単		3
3. 利鞘	—		3
① 全店分	単		3
② 国内業務部門分	単		3
4. ROE	単		3
5. 有価証券関係損益	単		4
6. 主要勘定残高	—		4
① 末残	単		4
② 平残	単		4
7. 預金等、貸出金の残高	—		5
① 末残	単		5
② 平残	単		5
8. 個人預り資産の残高	単		5
9. 自己資本比率(国内基準)	単・連		6

II 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権	単・連		7
2. 金融再生法開示債権の保全状況	単		7
3. リスク管理債権の状況	単・連		8
4. 貸倒引当金等の状況	単・連		8
5. 自己査定 of 状況	単		9
6. 自己査定・保全の状況と開示債権	単		9
7. 業種別貸出状況等	—		10
① 業種別貸出金	単		10
② 業種別リスク管理債権	単		10
③ 個人ローン残高	単		11
④ 中小企業等貸出	単		11
8. 国別貸出状況等	—		11
① 特定海外債権残高	単		11
② アジア向け貸出金	単		11
③ 中南米主要諸国向け貸出金	単		11
④ ロシア向け貸出金	単		11

III 有価証券の評価損益

1. 有価証券の評価基準	単・連		12
2. 評価損益	単・連		12

IV 平成26年3月期業績予想

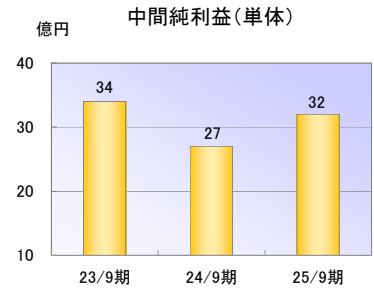
1. 単体	単		13
2. 連結	連		13

I 平成26年3月期 第2四半期（中間期）決算の概況

1. 損益状況

【単体】

- コア業務粗利益は、金利の低下が一段とすすみ、貸出金利等々の資金利益が減少したことなどから、145億円（前年同期比5億円減少）となりました。
- コア業務純益は、経費の削減に努めたものの、粗利益の減少により36億円（前年同期比2億円減少）となりました。
- 中間純利益は、実質と信関係費用の減少や有価証券関係損益の増加などから32億円（前年同期比4億円増加）となりました。



(百万円)

	25年中間期	24年中間期比	24年中間期
業 務 粗 利 益	15,085	△ 1,876	16,961
(コ ア 業 務 粗 利 益)	(14,543)	(△ 531)	(15,074)
国内業務粗利益	14,717	△ 1,940	16,657
(国内コア業務粗利益)	(14,180)	(△ 594)	(14,774)
資 金 利 益	12,978	△ 503	13,481
役 務 取 引 等 利 益	1,156	△ 11	1,167
そ の 他 業 務 利 益	581	△ 1,427	2,008
(うち国債等債券損益)	(△ 1,757)	(△ 568)	(△ 1,189)
(うち金融派生商品損益)	(2,293)	(△ 779)	(3,072)
国際業務粗利益	368	65	303
(国際コア業務粗利益)	(362)	(62)	(300)
資 金 利 益	100	△ 97	197
役 務 取 引 等 利 益	37	2	35
そ の 他 業 務 利 益	230	159	71
(うち国債等債券損益)	(5)	(4)	(1)
(うち金融派生商品損益)	(-)	(△ 1)	(1)
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分)	10,926	△ 328	11,254
人 件 費	6,061	△ 213	6,274
物 件 費	4,352	△ 100	4,452
税 金	512	△ 14	526
業 務 純 益 (一 般 貸 倒 繰 入 前)	4,158	△ 1,548	5,706
コ ア 業 務 純 益	(3,617)	(△ 202)	(3,819)
① 一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	-	300	△ 300
業 務 純 益	4,158	△ 1,849	6,007
(うち国債等債券損益)	(△ 1,751)	(△ 564)	(△ 1,187)
(うち金融派生商品損益)	(2,293)	(△ 781)	(3,074)
臨 時 損 益	1,381	2,414	△ 1,033
② 不 良 債 権 処 理 額	490	△ 393	883
貸 出 金 償 却	421	217	204
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	-	△ 482	482
パ ル ク セ ー ル 売 却 損	5	5	0
そ の 他 の 債 権 売 却 損 等	62	△ 134	196
(貸 倒 償 却 引 当 費 用 ① + ②)	(490)	(△ 93)	(583)
③ 貸 倒 引 当 金 戻 入 益	232	232	-
④ 償 却 債 権 取 立 益	371	99	272
株 式 等 関 係 損 益	1,907	1,849	58
株 式 等 売 却 益	1,907	1,572	335
株 式 等 売 却 損	-	△ 76	76
株 式 等 償 却	-	△ 201	201
そ の 他 臨 時 損 益	△ 638	△ 158	△ 480
経 常 利 益	5,540	567	4,973
特 別 損 益	△ 332	△ 272	△ 60
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	△ 12	8	△ 20
税 引 前 中 間 純 利 益	5,207	294	4,913
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	650	△ 114	764
法 人 税 等 調 整 額	1,356	△ 20	1,376
中 間 純 利 益	3,200	428	2,772
(参考)実質と信関係費用(①+②-③-④)	△ 113	△ 424	311

(注) 1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券損益－金融派生商品損益
 3. コア業務純益＝業務純益－国債等債券損益－金融派生商品損益＋一般貸倒引当金繰入額

【連結】

<連結損益計算書ベース>

○ 連結中間純利益は、単体の業績を主因として33億円(前年同期比3億円増加)となりました。

(百万円)

	25年中間期	24年中間期比	24年中間期
連結粗利益	15,920	△ 1,942	17,862
資金利益	13,105	△ 601	13,706
役務取引等利益	1,791	△ 26	1,817
その他業務利益	1,023	△ 1,315	2,338
営業経費	12,029	△ 313	12,342
① 貸倒償却引当費用	579	24	555
貸出金償却	511	187	324
個別貸倒引当金繰入額	-	-	-
一般貸倒引当金繰入額	-	-	-
バルクセール売却損	5	△ 28	33
その他の債権売却損等	62	△ 134	196
② 貸倒引当金戻入益	310	193	117
③ 償却債権取立益	371	99	272
株式等関係損益	1,907	1,849	58
その他	157	△ 132	289
経常利益	6,057	356	5,701
特別損益	△ 332	△ 272	△ 60
税金等調整前中間純利益	5,724	83	5,641
法人税、住民税及び事業税	820	△ 125	945
法人税等調整額	1,381	△ 120	1,501
少数株主利益	124	△ 42	166
中間純利益	3,397	369	3,028
(参考)実質与信関係費用(①-②-③)	△ 101	△ 266	165

(注)連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用)
+(その他業務収益-その他業務費用)

(参考)

(百万円)

連結業務純益	4,590	△ 1,599	6,189
--------	-------	---------	-------

(注)連結業務純益=単体業務純益+子会社業務純益(勘定修正)-内部取引

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	5	-	5
持分法適用会社数	-	-	-

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	25年中間期	24年中間期比	
		24年中間期	24年中間期
業務純益(一般貸倒繰入前)	4,158	△ 1,548	5,706
従業員一人あたり(千円)	2,833	△ 1,594	4,427
コア業務純益	3,617	△ 202	3,819
従業員一人あたり(千円)	2,463	△ 500	2,963
業務純益	4,158	△ 1,849	6,007
従業員一人あたり(千円)	2,833	△ 1,827	4,660

(注) 1. コア業務純益＝業務純益－国債等債券損益－金融派生商品損益＋一般貸倒引当金繰入額

2. 計算の基礎となる従業員数は期中平均人員(出向者を除く)で計算しております。

3. 利鞘【単体】

① 全店分

(%)

	25年中間期	24年中間期比	
		24年中間期	24年中間期
資金運用利回(A)	1.21	△ 0.11	1.32
貸出金利回	1.47	△ 0.13	1.60
有価証券利回	0.85	△ 0.07	0.92
資金調達利回(B)	0.07	△ 0.02	0.09
預金等利回	0.04	△ 0.03	0.07
外部負債利回	0.78	△ 0.17	0.95
経費率	0.99	△ 0.05	1.04
資金調達原価(C)	1.04	△ 0.07	1.11
資金運用調達利回差(A)－(B)	1.14	△ 0.09	1.23
預貸金利鞘	0.44	△ 0.05	0.49
総資金利鞘(A)－(C)	0.17	△ 0.04	0.21

② 国内業務部門分

(%)

	25年中間期	24年中間期比	
		24年中間期	24年中間期
資金運用利回(A)	1.21	△ 0.10	1.31
貸出金利回	1.47	△ 0.13	1.60
有価証券利回	0.84	△ 0.06	0.90
資金調達利回(B)	0.07	△ 0.02	0.09
預金等利回	0.04	△ 0.03	0.07
外部負債利回	0.79	△ 0.20	0.99
経費率	0.97	△ 0.05	1.02
資金調達原価(C)	1.02	△ 0.08	1.10
資金運用調達利回差(A)－(B)	1.14	△ 0.08	1.22
預貸金利鞘	0.46	△ 0.04	0.50
総資金利鞘(A)－(C)	0.19	△ 0.02	0.21

4. ROE【単体】

(%)

	25年中間期	24年中間期比	
		24年中間期	24年中間期
コア業務純益ベース	7.99	△ 1.44	9.43
業務純益ベース	9.18	△ 5.66	14.84
経常利益ベース	12.24	△ 0.04	12.28
中間純利益ベース	7.07	0.23	6.84

(注) 分母となる自己資本平均残高は、{(期首純資産－期首新株予約権)＋(期末純資産－期末新株予約権)}÷2で算出しております。

5. 有価証券関係損益【単体】

(百万円)

	25年中間期	24年中間期比	
		24年中間期	24年中間期
国債等債券損益(5勘定戻)	△ 1,751	△ 564	△ 1,187
売却益	421	△ 1,053	1,474
償還益	-	-	-
売却損	2,173	△ 489	2,662
償還損	-	-	-
償却	-	-	-
金融派生商品損益	2,293	△ 781	3,074
株式等損益(3勘定戻)	1,907	1,849	58
売却益	1,907	1,572	335
売却損	-	△ 76	76
償却	-	△ 201	201

6. 主要勘定残高【単体】

① 末残

(百万円)

	25年9月末	24年9月末比	
		24年9月末	24年9月末
資金運用勘定	2,277,211	61,314	2,215,897
うち貸出金	1,385,483	26,420	1,359,063
うち有価証券	882,694	33,704	848,990
うちコールローン・買入手形	-	△ 200	200
うち買現先勘定	-	-	-
資金調達勘定	2,234,758	52,196	2,182,562
うち預金	2,124,553	56,829	2,067,724
うち譲渡性預金	56,430	13,380	43,050
うちコールマネー・売渡手形	-	△ 30,500	30,500
うち借入金	42,613	13,102	29,511

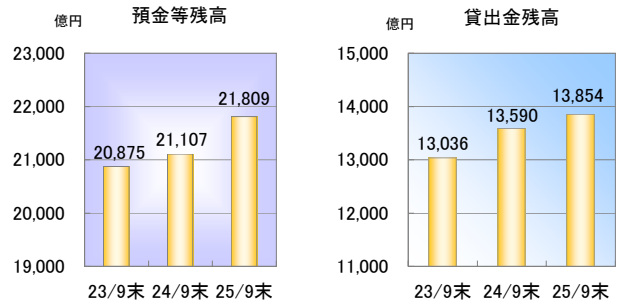
② 平残

(百万円)

	25年中間期	24年中間期比	
		24年中間期	24年中間期
資金運用勘定	2,276,496	68,646	2,207,850
うち貸出金	1,365,291	46,153	1,319,138
うち有価証券	878,667	21,656	857,011
うちコールローン・買入手形	22,100	△ 2,530	24,630
うち買現先勘定	-	△ 273	273
資金調達勘定	2,250,545	64,228	2,186,317
うち預金	2,123,010	41,672	2,081,338
うち譲渡性預金	75,972	13,582	62,390
うちコールマネー・売渡手形	1,994	△ 1,388	3,382
うち借入金	37,550	11,156	26,394

7. 預金等、貸出金の残高【単体】

- 預金等残高は、個人・法人・地方公共団体がともに増加したことから、2兆1,809億円(前年同期末比702億円増加)となりました。
- 貸出金残高は、個人や国・地方公共団体向けの貸出金が堅調に推移したことから、1兆3,854億円(前年同期末比264億円増加)となりました。



① 末 残

(百万円)

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
預金等(預金+譲渡性預金)	2,180,983	△ 9,750	70,209	2,190,733	2,110,774
うち新潟県内	2,110,198	△ 17,562	65,655	2,127,760	2,044,543
貸出金	1,385,483	△ 1,239	26,420	1,386,722	1,359,063
うち新潟県内	1,094,735	△ 4,591	5,781	1,099,326	1,088,954

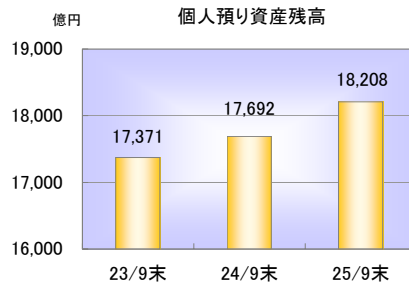
② 平 残

(百万円)

	25年中間期	25年3月期比	24年中間期比	25年3月期	24年中間期
預金等(預金+譲渡性預金)	2,198,983	64,413	55,254	2,134,570	2,143,729
うち新潟県内	2,134,000	62,074	52,264	2,071,926	2,081,736
貸出金	1,365,291	20,883	46,153	1,344,408	1,319,138
うち新潟県内	1,074,200	△ 6,902	6,309	1,081,102	1,067,891

8. 個人預り資産の残高【単体】

- 個人預金等に投資信託・保険・国債等を加えた個人預り資産の残高は、預金等が堅調に推移したことなどから1兆8,208億円(前年同期末比515億円増加)となりました。

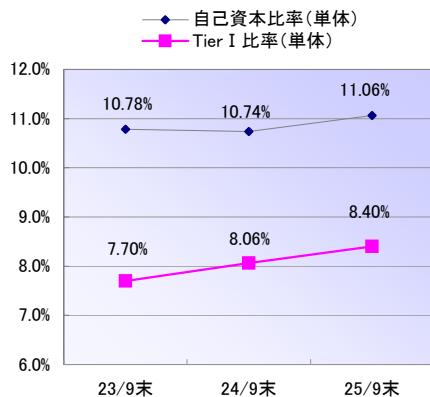


(百万円)

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
個人預り資産残高	1,820,819	19,451	51,534	1,801,368	1,769,285
預金等	1,523,331	26,145	39,201	1,497,186	1,484,130
国債等	38,332	△ 4,431	△ 7,117	42,763	45,449
投資信託	66,682	△ 4,020	4,921	70,702	61,761
保険	192,473	1,757	14,529	190,716	177,944

9. 自己資本比率(国内基準)

○ 自己資本比率は、自己株式の取得を行ったうえで、内部留保を着実に積み上げたことから、単体11.06%(前年同期末比+0.32%)、連結11.54%(前年同期末比+0.38%)となりました。
 ○ また、Tier I 比率についても、単体8.40%(前年同期末比+0.34%)、連結8.88%(前年同期末比+0.41%)といずれも上昇しました。



【単体】

(百万円)

	25年9月末 [速報値]	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率	11.06 %	0.12 %	0.32 %	10.94 %	10.74 %
Tier I 比率	8.40	0.15	0.34	8.25	8.06
(2) Tier I	73,198	2,244	3,650	70,954	69,548
(3) Tier II	23,178	△ 8	102	23,186	23,076
自己資本に計上された一般貸倒引当金	3,334	77	237	3,257	3,097
自己資本に計上された土地再評価差額	2,843	△ 86	△ 136	2,929	2,979
自己資本に計上された劣後債務	17,000	-	-	17,000	17,000
(4) 控除項目	-	-	-	-	-
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	96,376	2,235	3,751	94,141	92,625
(6) リスクアセット	871,397	11,642	9,378	859,755	862,019

【連結】

(百万円)

	25年9月末 [速報値]	25年3月末比		25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
(1) 自己資本比率	11.54 %	0.15 %	0.38 %	11.39 %	11.16 %
Tier I 比率	8.88	0.18	0.41	8.70	8.47
(2) Tier I	78,381	2,566	4,404	75,815	73,977
(3) Tier II	23,481	△ 14	55	23,495	23,426
自己資本に計上された一般貸倒引当金	3,637	72	190	3,565	3,447
自己資本に計上された土地再評価差額	2,843	△ 86	△ 136	2,929	2,979
自己資本に計上された劣後債務	17,000	-	-	17,000	17,000
(4) 控除項目	-	-	-	-	-
(5) 自己資本 (2) + (3) - (4)	101,862	2,552	4,458	99,310	97,404
(6) リスクアセット	882,277	11,062	9,498	871,215	872,779

Ⅱ 貸出金等の状況

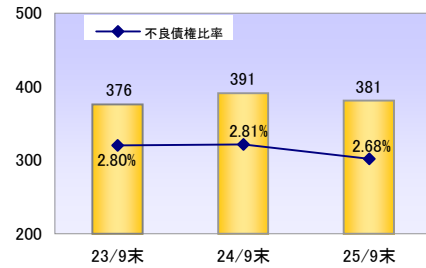
（株）北越銀行(8325) 平成26年3月期 第2四半期(中間期)決算短信

- ・部分直接償却実施済みであります。
- ・自己査定の破綻懸念先・実質破綻先・破綻先に該当する貸出金の未收利息はすべて資産不計上としております。

1. 金融再生法開示債権

- 金融再生法開示債権は、経営改善支援へ継続して取り組んだことなどから、単体381億円(前年同期末比10億円減少)、連結385億円(前年同期末比8億円減少)となりました。
- 不良債権比率についても、単体2.68%(前年同期末比△0.13%)、連結2.72%(前年同期末比△0.12%)となり、引き続き低水準を維持しています。

億円 公表不良債権(単体)



【単体】

(百万円)

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,392	△ 1,439	△ 983	6,831	6,375
破綻先債権	431	△ 339	△ 380	770	811
実質破綻先債権	4,961	△ 1,100	△ 602	6,061	5,563
危険債権	26,466	△ 2,073	△ 4,230	28,539	30,696
要管理債権	6,263	3,927	4,198	2,336	2,065
小計(A)	38,122	415	△ 1,015	37,707	39,137
正常債権	1,382,548	△ 1,241	29,968	1,383,789	1,352,580
債権額合計(B)	1,420,671	△ 825	28,954	1,421,496	1,391,717
不良債権比率(A)÷(B)	2.68%	0.03%	△ 0.13%	2.65%	2.81%

○ 債権総額に占める割合

(%)

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.37	△ 0.11	△ 0.08	0.48	0.45
破綻先債権	0.03	△ 0.02	△ 0.02	0.05	0.05
実質破綻先債権	0.34	△ 0.08	△ 0.05	0.42	0.39
危険債権	1.86	△ 0.14	△ 0.34	2.00	2.20
要管理債権	0.44	0.28	0.30	0.16	0.14
小計	2.68	0.03	△ 0.13	2.65	2.81
正常債権	97.31	△ 0.03	0.13	97.34	97.18
債権額合計	100.00	-	-	100.00	100.00

【連結】

(百万円)

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,537	△ 1,432	△ 937	6,969	6,474
破綻先債権	462	△ 344	△ 352	806	814
実質破綻先債権	5,075	△ 1,088	△ 584	6,163	5,659
危険債権	26,493	△ 2,075	△ 4,230	28,568	30,723
要管理債権	6,556	3,965	4,287	2,591	2,269
小計(A)	38,587	458	△ 880	38,129	39,467
正常債権	1,377,947	△ 2,044	30,408	1,379,991	1,347,539
債権額合計(B)	1,416,534	△ 1,586	29,527	1,418,120	1,387,007
不良債権比率(A)÷(B)	2.72%	0.04%	△ 0.12%	2.68%	2.84%

2. 金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
保全額(C)	33,008	△ 1,298	△ 2,407	34,306	35,415
貸倒引当金	4,046	471	141	3,575	3,905
担保保証等	28,961	△ 1,770	△ 2,549	30,731	31,510
保全率(C)÷(A)	86.58%	△ 4.39%	△ 3.91%	90.97%	90.49%

3. リスク管理債権の状況

【単体】

(百万円)

		25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	408	△ 255	△ 374	663	782
	延滞債権額	31,250	△ 3,163	△ 4,760	34,413	36,010
	3カ月以上延滞債権額	185	16	△ 78	169	263
	貸出条件緩和債権額	6,077	3,911	4,275	2,166	1,802
	合計	37,922	510	△ 936	37,412	38,858
貸出金残高(末残)		1,385,483	△ 1,239	26,420	1,386,722	1,359,063

(%)

		25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
貸出金残高比	破綻先債権額	0.02	△ 0.02	△ 0.03	0.04	0.05
	延滞債権額	2.25	△ 0.23	△ 0.39	2.48	2.64
	3カ月以上延滞債権額	0.01	0.00	0.00	0.01	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.43	0.28	0.30	0.15	0.13
	合計	2.73	0.04	△ 0.12	2.69	2.85

【連結】

(百万円)

		25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	439	△ 260	△ 346	699	785
	延滞債権額	31,391	△ 3,152	△ 4,742	34,543	36,133
	3カ月以上延滞債権額	185	16	△ 78	169	263
	貸出条件緩和債権額	6,370	3,948	4,364	2,422	2,006
	合計	38,387	553	△ 801	37,834	39,188
貸出金残高(末残)		1,378,608	△ 2,015	27,052	1,380,623	1,351,556

(%)

		25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
貸出金残高比	破綻先債権額	0.03	△ 0.02	△ 0.02	0.05	0.05
	延滞債権額	2.27	△ 0.23	△ 0.40	2.50	2.67
	3カ月以上延滞債権額	0.01	0.00	0.00	0.01	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.46	0.29	0.32	0.17	0.14
	合計	2.78	0.04	△ 0.11	2.74	2.89

4. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(百万円)

		25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
貸倒引当金	貸倒引当金	6,177	△ 397	△ 596	6,574	6,773
	一般貸倒引当金	3,295	74	228	3,221	3,067
	個別貸倒引当金	2,882	△ 470	△ 823	3,352	3,705

【連結】

(百万円)

		25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
貸倒引当金	貸倒引当金	7,335	△ 484	△ 884	7,819	8,219
	一般貸倒引当金	3,598	69	181	3,529	3,417
	個別貸倒引当金	3,737	△ 552	△ 1,064	4,289	4,801

5. 自己査定の状態【単体】

(百万円)

債務者区分		分類状況(部分直接償却実施後)				
		債権残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破	綻 先	431	1,932 (1,153)	3,460	— (778)	— (—)
実 質	破 綻 先	4,961				
破	綻 懸 念 先	26,466	17,714 (15,610)	6,215	2,535 (4,639)	
要 注 意 先	要 管 理 先	7,367	1,105	6,262		
	その他の要注意先	156,946	63,216	93,730		
正	常 先	936,020	936,020			
国	・ 地 公 体	288,477	288,477			
合 計		1,420,671	1,308,466	109,668	2,535	—

(注) ()内は引当前分類残高

6. 自己査定・保全の状態と開示債権【単体】

(億円)

債務者区分		自己査定と保全状況				金融再生法開示債権		リスク管理債権	
		債権残高	担保保証等による保全額	引当金	保全率	区分	残高	区分	残高
破	綻 先	4	46	7	100.00%	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	53	破綻先債権	4
実 質	破 綻 先	49						延滞債権	312
破	綻 懸 念 先	264	218	21	90.42%	危険債権	264		
要 注 意 先	〔うち〕 要管理 債権	(62)	(25)	(11)	58.83%	要管理債権	62	3カ月以上 延滞債権	1
								貸出条件 緩和債権	60
	要管理先	73	30	12	59.42%	(小計) 開示債権額	381	合 計	379
	その他の 要注意先	1,569				正常債権	13,825		
正	常 先	9,360							
国	・ 地 公 体	2,884							
合 計		14,206						合 計	14,206

7. 業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,385,483	△1,239	26,420	1,386,722	1,359,063
製造業	163,863	△2,955	△7,062	166,818	170,925
農業, 林業	1,532	147	△5	1,385	1,537
漁業	80	10	△14	70	94
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1,132	10	△488	1,122	1,620
建設業	75,627	△3,697	△2,732	79,324	78,359
電気・ガス・熱供給・水道業	17,121	63	2,847	17,058	14,274
情報通信業	5,811	△360	△145	6,171	5,956
運輸業, 郵便業	60,568	△1,146	3,519	61,714	57,049
卸売業, 小売業	145,442	△2,221	△5,719	147,663	151,161
金融業, 保険業	31,206	3,376	1,847	27,830	29,359
不動産業, 物品賃貸業	146,648	△1,059	△2,478	147,707	149,126
その他サービス業	107,456	△667	722	108,123	106,734
国・地方公共団体	288,015	△3,280	20,019	291,295	267,996
その他	340,974	10,539	16,107	330,435	324,867

②業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	25年9月末			25年3月末	24年9月末
		25年3月末比	24年9月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	37,922	510	△936	37,412	38,858
製造業	11,295	1,688	2,702	9,607	8,593
農業, 林業	99	17	△42	82	141
漁業	0	0	0	-	-
鉱業, 採石業, 砂利採取業	-	-	-	-	-
建設業	5,727	△661	△877	6,388	6,604
電気・ガス・熱供給・水道業	-	-	-	-	-
情報通信業	249	△55	△175	304	424
運輸業, 郵便業	970	△120	△127	1,090	1,097
卸売業, 小売業	7,551	613	△821	6,938	8,372
金融業, 保険業	-	-	-	-	-
不動産業, 物品賃貸業	3,562	△532	△614	4,094	4,176
その他サービス業	3,907	△113	△146	4,020	4,053
国・地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	4,556	△329	△838	4,885	5,394

③ 個人ローン残高【単体】

○ 個人ローン残高は、住宅ローンが堅調に推移したことから、3,424億円（前年同期末比173億円増加）となりました。

（百万円）

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
個人ローン残高	342,443	11,048	17,371	331,395	325,072
住宅ローン残高	315,460	10,892	17,019	304,568	298,441
その他ローン残高	26,982	155	352	26,827	26,630

④ 中小企業等貸出【単体】

○ 中小企業等貸出（個人を含む）は、個人ローン残高は堅調に推移したものの、中小企業向け貸出金残高が伸び悩んだことなどから、8,660億円（前年同期末比3億円減少）となりました。

（百万円）

	25年9月末	25年3月末比	24年9月末比	25年3月末	24年9月末
中小企業等貸出残高	866,020	9,107	△ 317	856,913	866,337
中小企業等貸出比率	62.50%	0.71%	△ 1.24%	61.79%	63.74%

（注）中小企業等とは、資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業等であります。

8. 国別貸出状況等

① 特定海外債権残高【単体】

24年9月末、25年3月末、25年9月末のいずれも該当ありません。

② アジア向け貸出金【単体】

24年9月末、25年3月末、25年9月末のいずれも該当ありません。

③ 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

24年9月末、25年3月末、25年9月末のいずれも該当ありません。

④ ロシア向け貸出金【単体】

24年9月末、25年3月末、25年9月末のいずれも該当ありません。

Ⅲ 有価証券の評価損益

○ 有価証券全体の評価損益は、株式相場の上昇などから前年同期末比増加し、単体で189億円、連結で195億円の含み益となりました。

1. 有価証券の評価基準

単体・連結とも同一の基準であります。

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(注)「その他有価証券」中の株式については、期末日の時価に基づいております。

2. 評価損益

(百万円)

【単体】	25年9月末			25年3月末	24年9月末
	評価損益	25年3月末比	24年9月末比	評価損益	評価損益
満期保有目的	△ 176	263	△ 1,581	△ 439	1,405
その他有価証券	19,161	△ 4,318	8,908	23,479	10,253
株式	4,886	176	5,792	4,710	△ 906
債券	9,541	△ 4,130	△ 1,109	13,671	10,650
その他	4,734	△ 363	4,225	5,097	509
合計	18,985	△ 4,054	7,326	23,039	11,659
株式	4,886	176	5,792	4,710	△ 906
債券	9,364	△ 3,867	△ 2,691	13,231	12,055
その他	4,734	△ 363	4,225	5,097	509

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)貸借対照表額と取得価額との差額を計上しております。
2. 平成24年9月末及び平成25年3月末の変動利付国債の評価において、市場価格と合理的に算定された価額との間に著しい乖離が生じ、市場価格が公正な評価額を示していないと判断されるものについては、合理的に算定された価額によっております。
3. 平成25年9月末における純資産の部に計上した「その他有価証券評価差額金」は、13,797百万円であります。

(百万円)

【連結】	25年9月末			25年3月末	24年9月末
	評価損益	25年3月末比	24年9月末比	評価損益	評価損益
満期保有目的	△ 176	263	△ 1,581	△ 439	1,405
その他有価証券	19,735	△ 4,276	9,186	24,011	10,549
株式	5,459	217	6,069	5,242	△ 610
債券	9,541	△ 4,130	△ 1,109	13,671	10,650
その他	4,734	△ 363	4,225	5,097	509
合計	19,558	△ 4,013	7,603	23,571	11,955
株式	5,459	217	6,069	5,242	△ 610
債券	9,364	△ 3,867	△ 2,691	13,231	12,055
その他	4,734	△ 363	4,225	5,097	509

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(中間)連結貸借対照表額と取得価額との差額を計上しております。
2. 平成24年9月末及び平成25年3月末の変動利付国債の評価において、市場価格と合理的に算定された価額との間に著しい乖離が生じ、市場価格が公正な評価額を示していないと判断されるものについては、合理的に算定された価額によっております。
3. 平成25年9月末における純資産の部に計上した「その他有価証券評価差額金」は、14,049百万円であります。

IV 平成26年3月期業績予想

○ 平成26年3月期の当期純利益は、お取引先の成長に向けた支援や取引基盤の拡大に取り組むとともに、ローコストな経営体制の構築をすすめることにより、単体で42億円、連結で45億円を見込んでいます。

1. 単体

(億円)

	26年3月期 予想	25年3月期比		25年3月期 実績	26年3月期中間期 実績
経常収益	420		△ 16	436	226
業務純益	72		△ 39	111	41
コア業務純益	64		△ 9	73	36
経常利益	72		△ 18	90	55
当期純利益	42		△ 11	53	32

(注) コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益 - 金融派生商品損益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. 連結

(億円)

	26年3月期 予想	25年3月期比		25年3月期 実績	26年3月期中間期 実績
経常収益	472		△ 17	489	252
経常利益	81		△ 23	104	60
当期純利益	45		△ 13	58	33

(注) 本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものであり、経営環境の変化等により計画または予想の数値と異なる結果となる可能性があります。